

櫛田川水系蓮川及び櫛田川（蓮ダム下流）浸水想定図 （想定最大規模）



1. 説明文

- この図は、櫛田川水系蓮川及び櫛田川（蓮ダム下流）について、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定範囲、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この浸水想定図は、公表時点の蓮川・櫛田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により蓮川・櫛田川が氾濫した場合の浸水の状態をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- 作成主体：国土交通省中部地方整備局 蓮ダム管理所
- 公表年月日：令和3年3月31日
- 対象となる河川

櫛田川水系蓮川

左右岸：蓮ダム直下から櫛田川合流点まで

櫛田川水系櫛田川

左岸：蓮川合流点から三重県松阪市御麻生園町字カイト304番地先まで

右岸：蓮川合流点から三重県多気郡多気町牧字川原街道49番地先まで

- 算出の前提となる降雨：櫛田川流域の12時間総雨量569mm

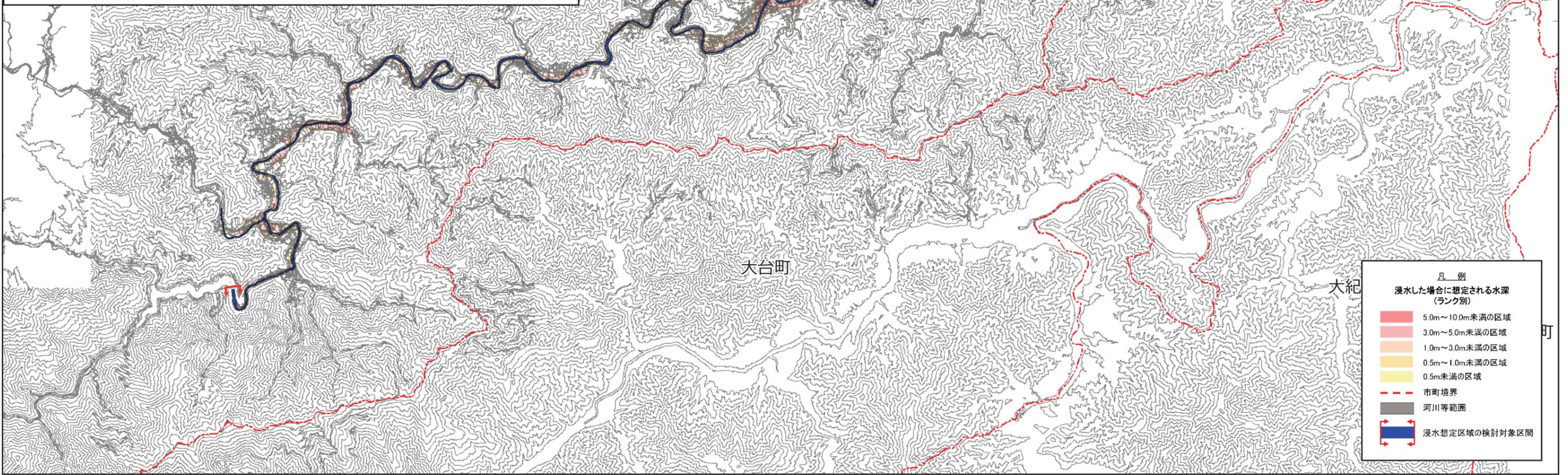
- 関係市町村：松阪市、多気町

- その他計算条件等

- この図は、蓮川・櫛田川で破堤した場合の浸水想定図等を図示しています。
- この図は、蓮川・櫛田川を一定の条件で氾濫させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
- 氾濫計算は、対象区間をおよそ10m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
- 浸水想定範囲は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

令和3年12月24日 追記

- 令和3年7月に水防法が改正されたことに伴い、この図面に表示している想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を水防法の規定に基づき指定します。
- 指定年月日：令和3年12月24日
- 告示番号：三重県告示第764号
- 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項



凡 例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	1.0m～3.0m未満の区域
	0.5m～1.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の検討対象区間